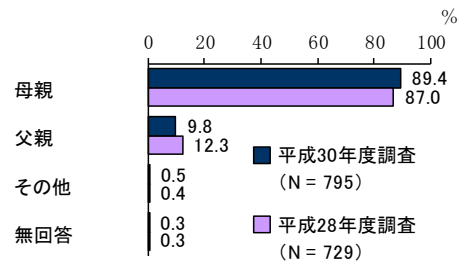


### Ⅲ 「小学生の保護者」調査結果

#### 問1 宛名のお子さんからみて、回答する方はどなたですか。(1つに○)

「母親」の割合が89.4%、「父親」の割合が9.8%となっています。

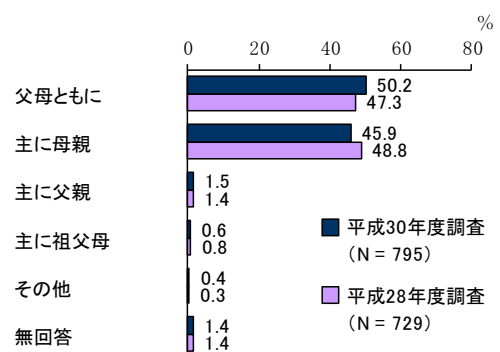
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 問2 宛名のお子さんの子育てや教育を主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

「父母ともに」の割合が50.2%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が45.9%、「主に父親」の割合が1.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

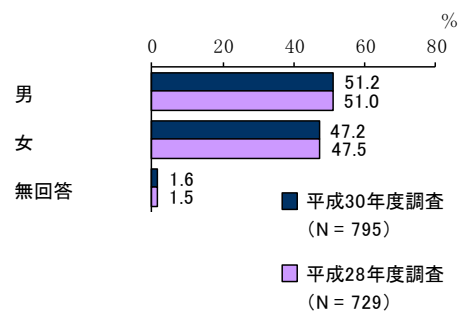


#### 問3 宛名のお子さんについて、性別・学年をお答えください。(1つに○)

##### (1) 性別

「男」の割合が51.2%、「女」の割合が47.2%となっています。

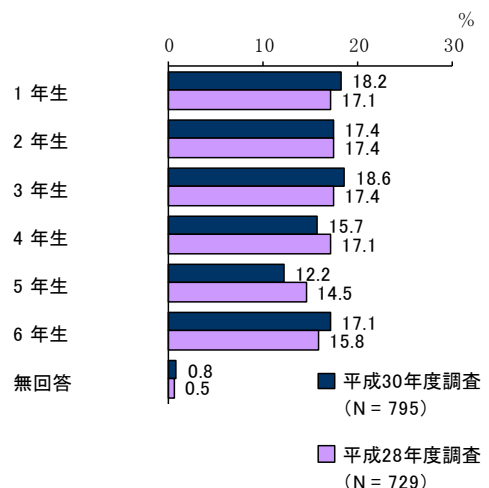
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



##### (2) 学年

「3年生」の割合が18.6%と最も高く、次いで「1年生」の割合が18.2%、「2年生」の割合が17.4%となっています。

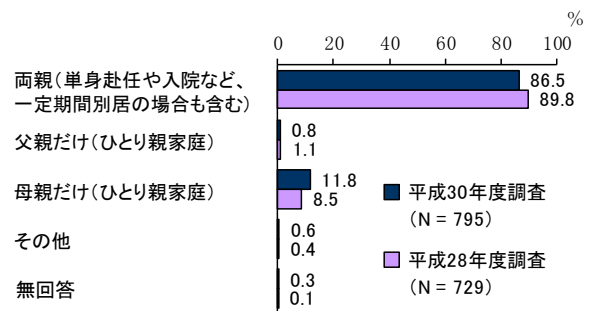
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 宛名のお子さんの保護者はどなたですか。(1つに○)

「両親(単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む)」の割合が86.5%と最も高く、次いで「母親だけ(ひとり親家庭)」の割合が11.8%、「父親だけ(ひとり親家庭)」の割合が0.8%となっています。

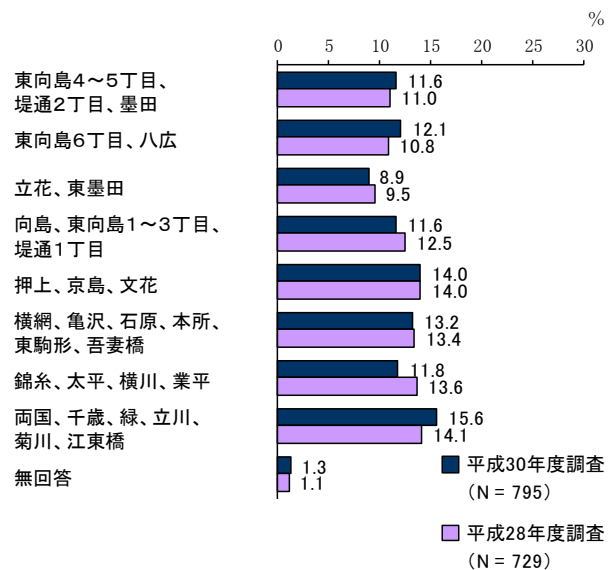
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 お住まいの住所をご記入ください。

「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が15.6%と最も高く、次いで「押上、京島、文花」の割合が14.0%、「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が13.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

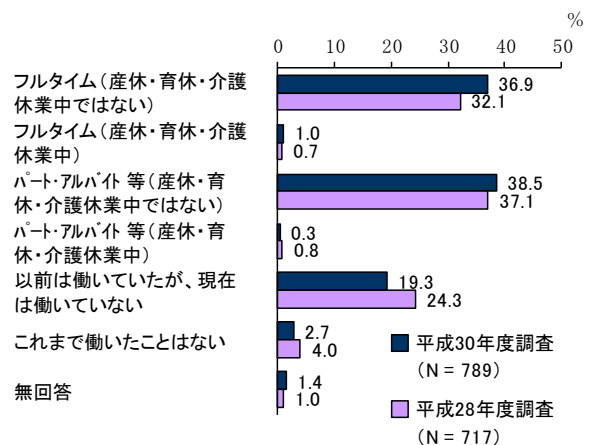


問6 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。

(1) 母親(いずれか1つに○)

「パート・アルバイト等(産休・育休・介護休業中ではない)」の割合が38.5%と最も高く、次いで「フルタイム(産休・育休・介護休業中ではない)」の割合が36.9%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が19.3%となっています。

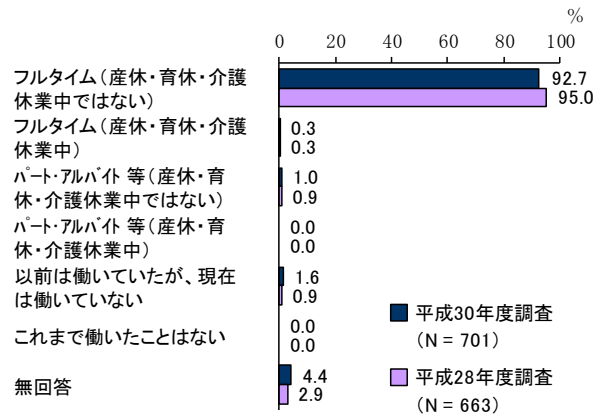
平成28年度調査と比較すると、「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が減少しています。



## (2) 父親 (いずれか1つに○)

「フルタイム (産休・介護休業中ではない)」の割合が 92.7%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が 1.6%、「パート・アルバイト等 (産休・介護休業中ではない)」の割合が 1.0%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6で「パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中ではない)」「パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にかがいます。

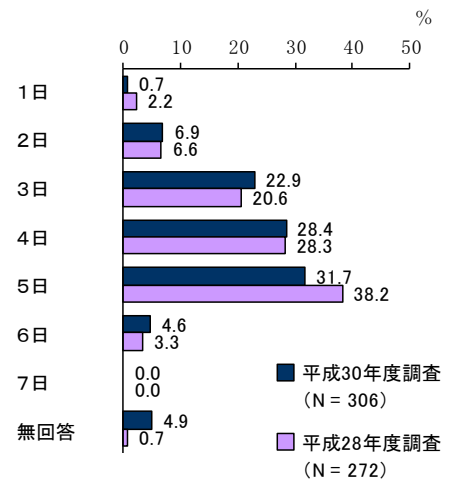
## 問7 就労日数や就労時間等 (残業時間を含む) をお答えください。

### (1) 母親

#### ① 就労日数

「5日」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が 28.4%、「3日」の割合が 22.9%となっています。

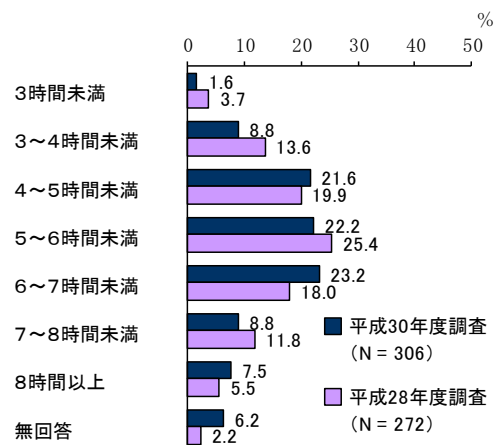
平成 28 年度調査と比較すると、「5日」の割合が減少しています。



#### ② 平均就労時間

「6～7時間未満」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「5～6時間未満」の割合が 22.2%、「4～5時間未満」の割合が 21.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「6～7時間未満」の割合が増加しています。



## (2) 父親

### ① 就労日数 (N = 7)

「6日」が3件と最も高く、次いで「5日」が2件、「1日」、「4日」が各1件となっています。

### ② 平均就労時間 (N = 7)

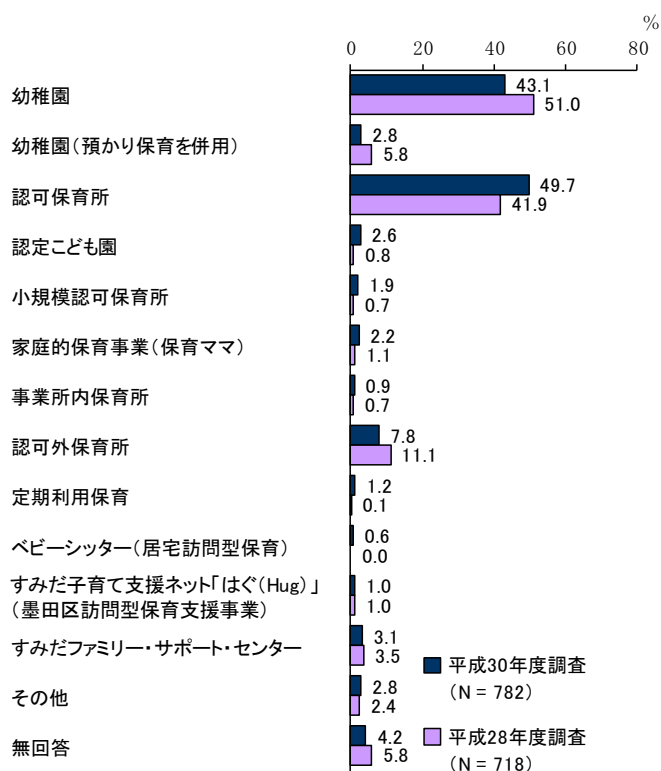
「8時間以上」が3件と最も高く、次いで「5～6時間未満」が2件、「3時間未満」が1件となっています。

問6で「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」～「以前は働いていたが、現在は働いていない」に○をつけた方（過去も含め働いたことがある）方にうかがいます。

問8 対象のお子さんは、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用していましたか。（あてはまるものすべてに○）

「認可保育所」の割合が49.7%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が43.1%、「認可外保育所」の割合が7.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が減少し、「認可保育所」の割合が増加しています。



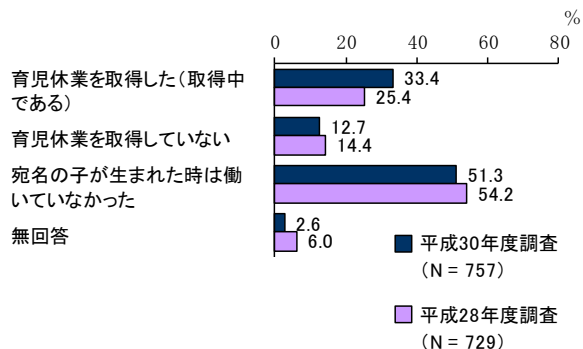
※平成28年度調査には、「認可外保育所」に「認証保育所」を含みます。

問9 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のどちらかまたは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親 (いずれか1つに○)

「宛名の子が生まれた時は働いていなかった」の割合が51.3%と最も高く、次いで「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が33.4%、「育児休業を取得していない」の割合が12.7%となっています。

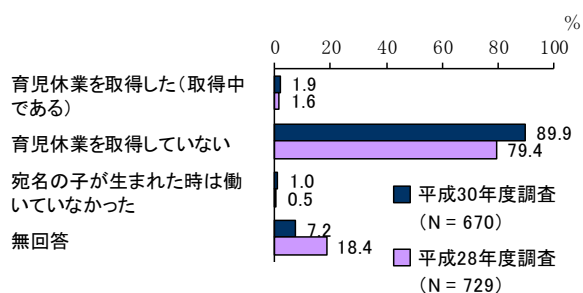
平成28年度調査と比較すると、「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が増加しています。



(2) 父親 (いずれか1つに○)

「育児休業を取得していない」の割合が89.9%と最も高く、次いで「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が1.9%、「宛名の子が生まれた時は働いていなかった」の割合が1.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「育児休業を取得していない」の割合が増加しています。



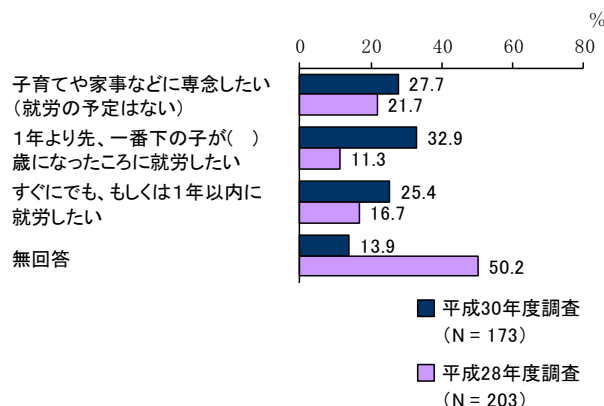
問6で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことはない」に○をつけた方（現在は働いていない方）にうかがいます。

**問10 就労したいという希望はありますか。**

**(1) 母親（いずれか1つに○）**

「1年より先、一番下の子が( )歳になったところに就労したい」の割合が32.9%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が27.7%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が25.4%となっています。

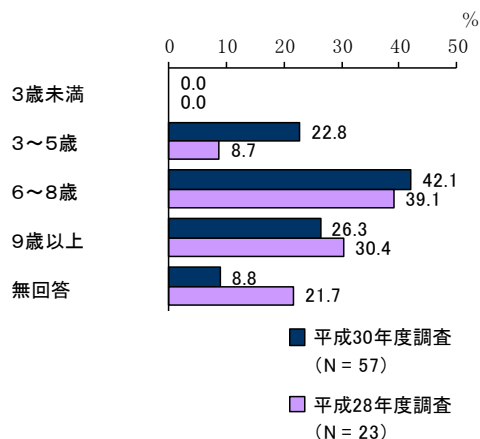
平成28年度調査と比較すると、いずれの項目も割合が増加しています。



**① 就労希望時の子どもの年齢**

「6～8歳」の割合が42.1%と最も高く、次いで「9歳以上」の割合が26.3%、「3～5歳」の割合が22.8%となっています。

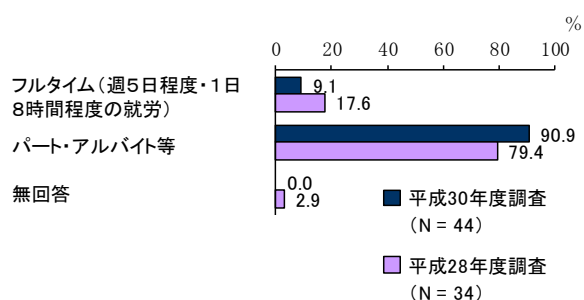
平成28年度調査と比較すると、「3～5歳」の割合が増加しています。



**② 希望の就労形態**

「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が9.1%、「パート・アルバイト等」の割合が90.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が減少し、「パート・アルバイト等」の割合が増加しています。

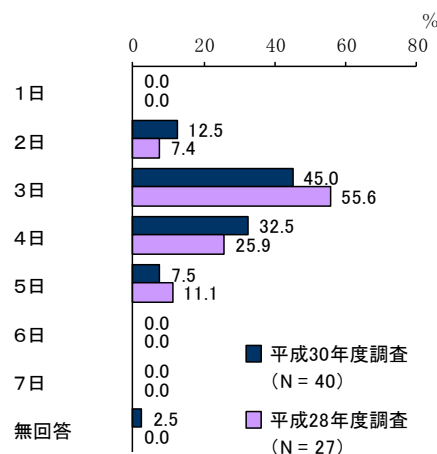


### ③ 希望の就労日数

(「パート・アルバイト等」と回答した人)

「3日」の割合が45.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が32.5%、「2日」の割合が12.5%となっています。

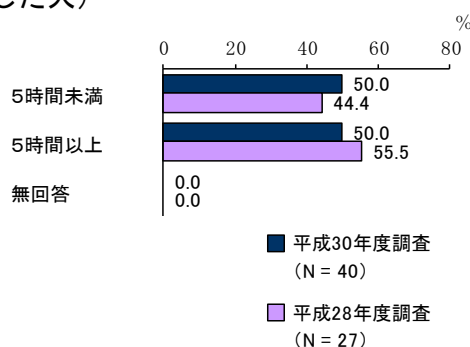
平成28年度調査と比較すると、「2日」「4日」の割合が増加し、「3日」の割合が減少しています。



### ④ 希望の就労時間 (「パート・アルバイト等」と回答した人)

「5時間未満」「5時間以上」の割合が50.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「5時間未満」の割合が増加し、「5時間以上」の割合が減少しています。



## (2) 父親 (いずれか1つに○) (N=11)

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が63.6%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が9.1%、「1年より先、一番下の子が( )歳になったところに就労したい」の割合が0.0%となっています。

### ① 就労希望時の子どもの年齢

有効回答がありませんでした。

### ② 希望の就労形態 (N=7)

「フルタイム (週5日程度・1日8時間程度の就労)」が5件、「パート・アルバイト等」が2件となっています。

### ③ 希望の就労日数 (N=2)

「3日」、「5日」が各1件となっています。

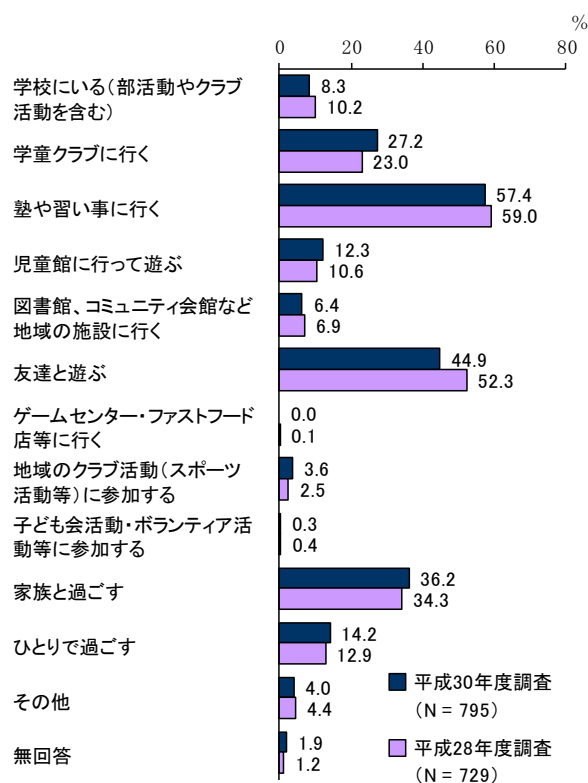
### ④ 希望の就労時間 (N=2)

「8時間以上」が2件となっています。

問11 宛名のお子さんは、月曜日から金曜日の放課後、どのように過ごすことが多いですか。  
(最も多い過ごし方3つまでに○)

「塾や習い事に行く」の割合が57.4%と最も高く、次いで「友達と遊ぶ」の割合が44.9%、「家族と過ごす」の割合が36.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「友達と遊ぶ」の割合が減少しています。



※平成28年度調査では、「友達と公園や広場など外で遊ぶ」「友達の家に行く」「自分の家で友達と過ごす」を「友達と遊ぶ」に含めます。

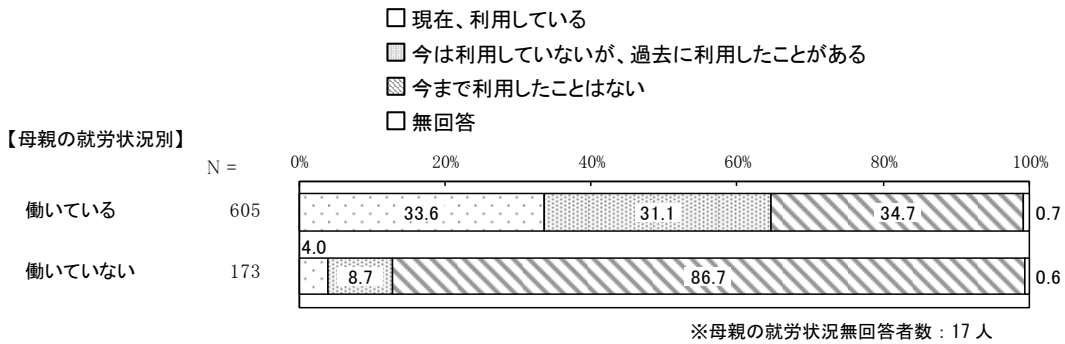
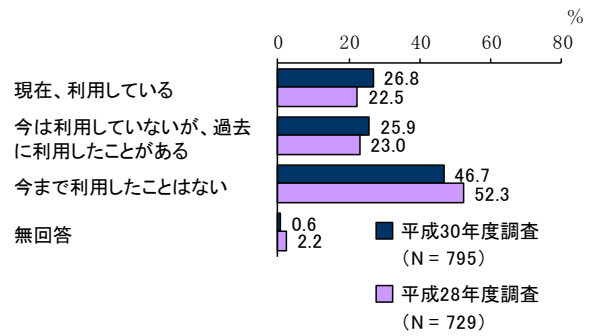


問 12 宛名のお子さんは学童クラブを利用したことがありますか。(1つに○)

「今まで利用したことはない」の割合が46.7%と最も高く、次いで「現在、利用している」の割合が26.8%、「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が25.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「今まで利用したことはない」の割合が減少しています。

母親の就労状況別でみると、働いているで「現在、利用している」「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が、働いていないで「今まで利用したことはない」の割合が高くなっています。

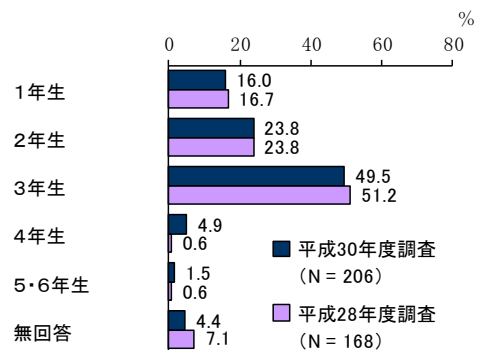


※“働いている”人は、問6で「フルタイム」「パート・アルバイト等」と回答した人  
 “働いていない”人は、問6で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことはない」と回答した人

【何年生まで利用していたか】

「3年生」の割合が49.5%と最も高く、次いで「2年生」の割合が23.8%、「1年生」の割合が16.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



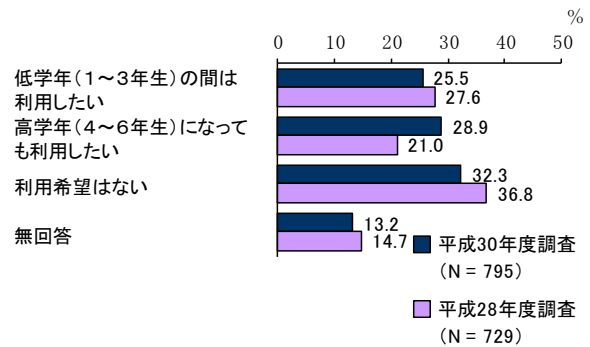
問 13 通常の学童クラブの利用について、①～④それぞれに、利用希望をお答えください。  
 (1つに○) 利用希望がある場合は(2)に時間帯をご記入ください。

①平日

(1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 28.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 25.5%となっています。

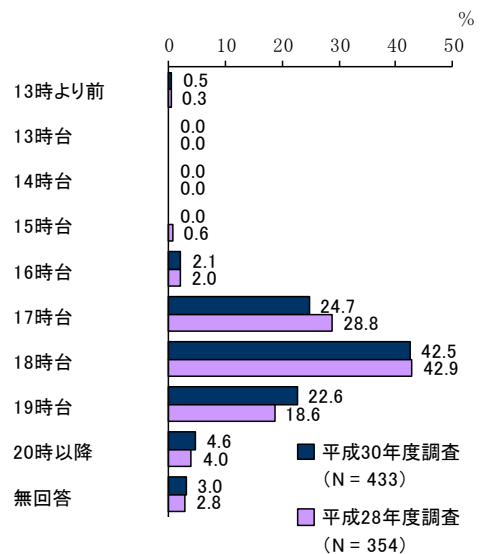
平成 28 年度調査と比較すると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が増加しています。



(2) 希望利用終了時間

「18 時台」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 24.7%、「19 時台」の割合が 22.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

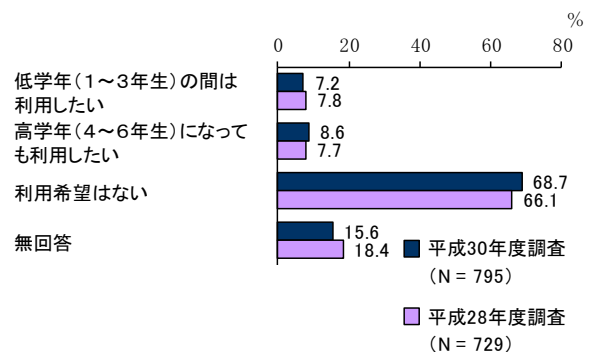


②土曜日

(1) 利用希望 (1つに○)

「利用希望はない」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 8.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 7.2%となっています。

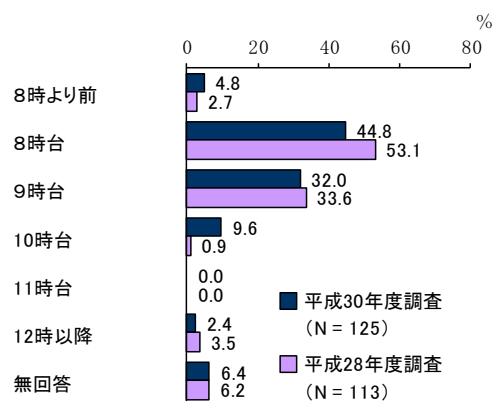
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## (2) 希望利用開始時間

「8時台」の割合が44.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が32.0%、「10時台」の割合が9.6%となっています。

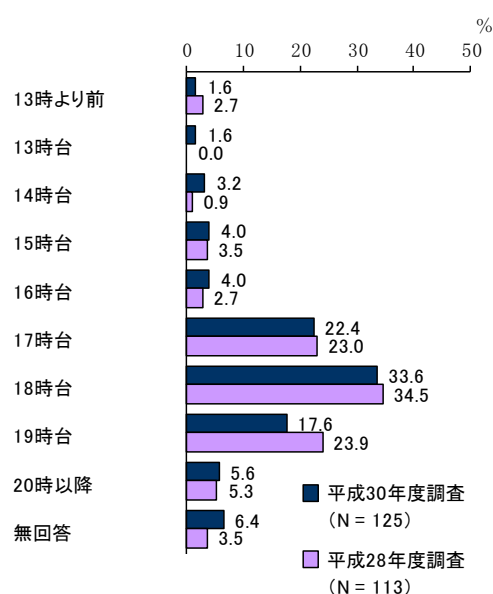
平成28年度調査と比較すると、「10時台」の割合が増加し、「8時台」の割合が減少しています。



## (3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が33.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が22.4%、「19時台」の割合が17.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「19時台」の割合が減少しています。

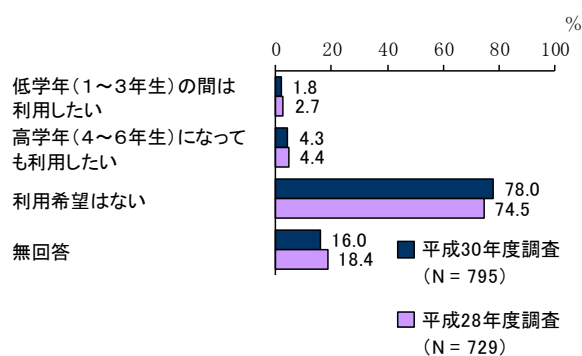


## ③日曜・祝日

### (1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が78.0%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が4.3%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が1.8%となっています。

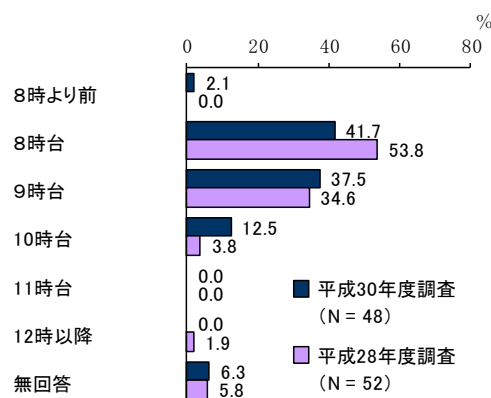
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## (2) 希望利用開始時間

「8時台」の割合が41.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が37.5%、「10時台」の割合が12.5%となっています。

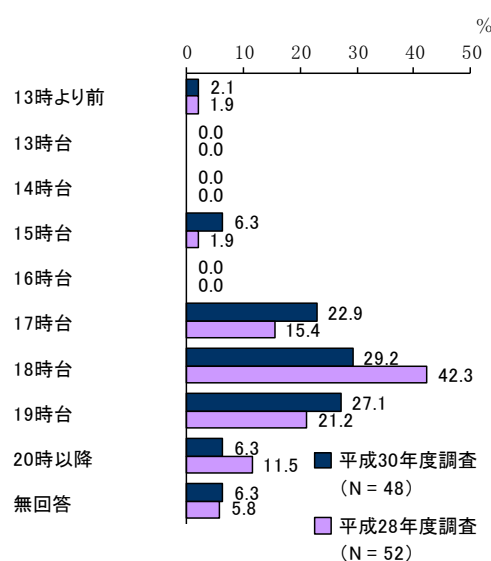
平成28年度調査と比較すると、「10時台」の割合が増加し、「8時台」の割合が減少しています。



## (3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が29.2%と最も高く、次いで「19時台」の割合が27.1%、「17時台」の割合が22.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「17時台」「19時台」の割合が増加し、「18時台」「20時以降」の割合が減少しています。

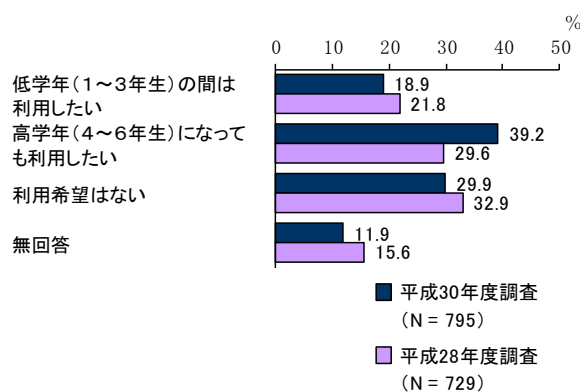


## ④ 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

### (1) 利用希望

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が39.2%と最も高く、次いで「利用希望はない」の割合が29.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が18.9%となっています。

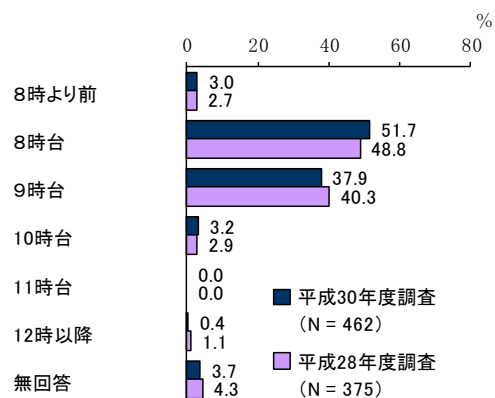
平成28年度調査と比較すると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が増加しています。



## (2) 希望利用開始時間

「8時台」の割合が51.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が37.9%、「10時台」の割合が3.2%となっています。

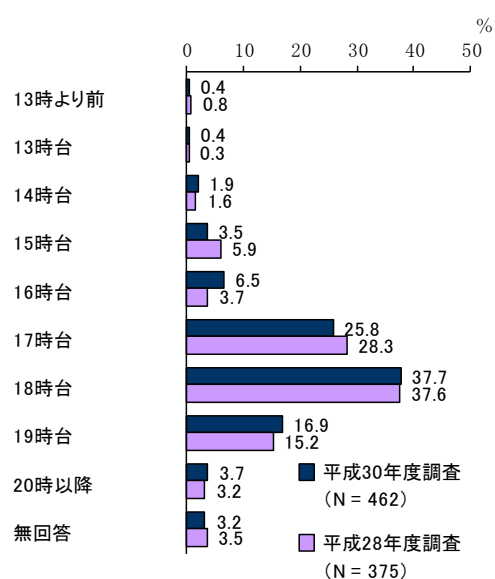
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## (3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が37.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.8%、「19時台」の割合が16.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 14 お子さんが小学校に入学したときに、心配なことは何でしたか。(それぞれに1つに○)

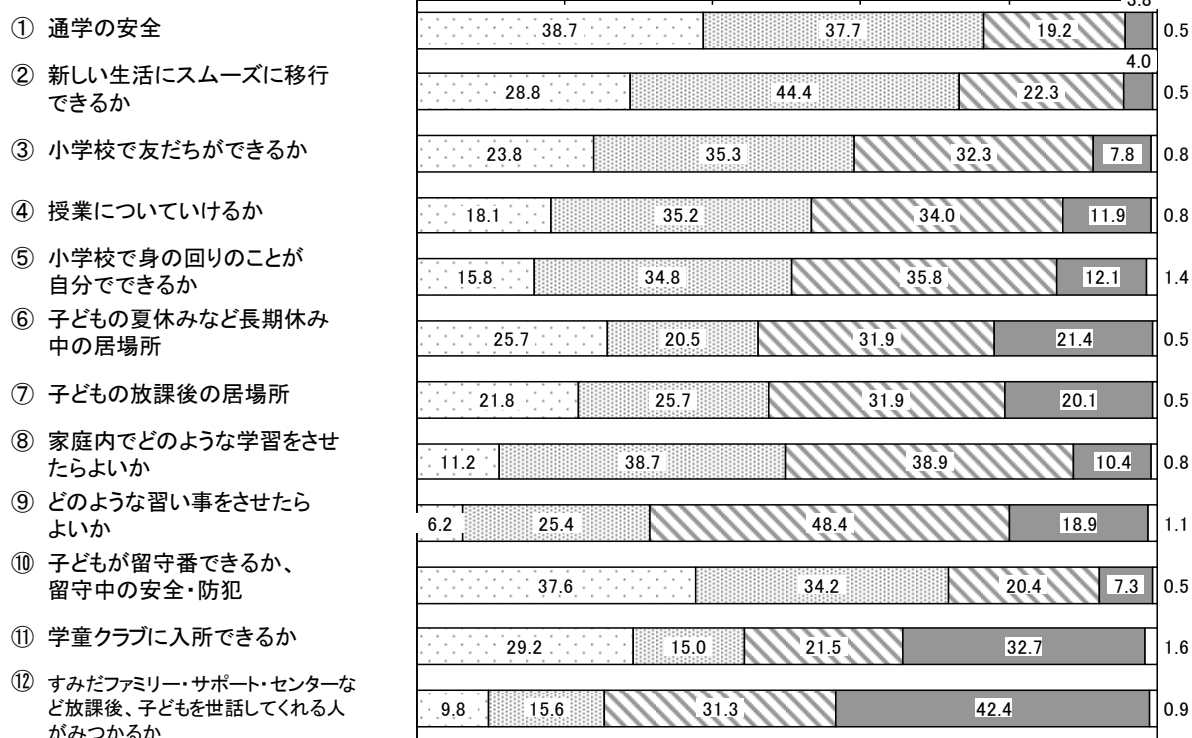
①通学の安全、②新しい生活にスムーズに移行できるか、⑩子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯で「とても心配」と「まあ心配」をあわせた“心配”の割合が高く、7割を超えています。また、⑨どのような習い事をさせたらよいか、⑫すみだファミリー・サポート・センターなど放課後、子どもを世話してくれる人がみつかるかで「あまり心配ない」と「ぜんぜん心配ない」をあわせた“心配ない”の割合が高く、約7割となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

□とても心配 □まあ心配 □あまり心配ない □ぜんぜん心配ない □無回答

【平成30年度調査】

N = 795

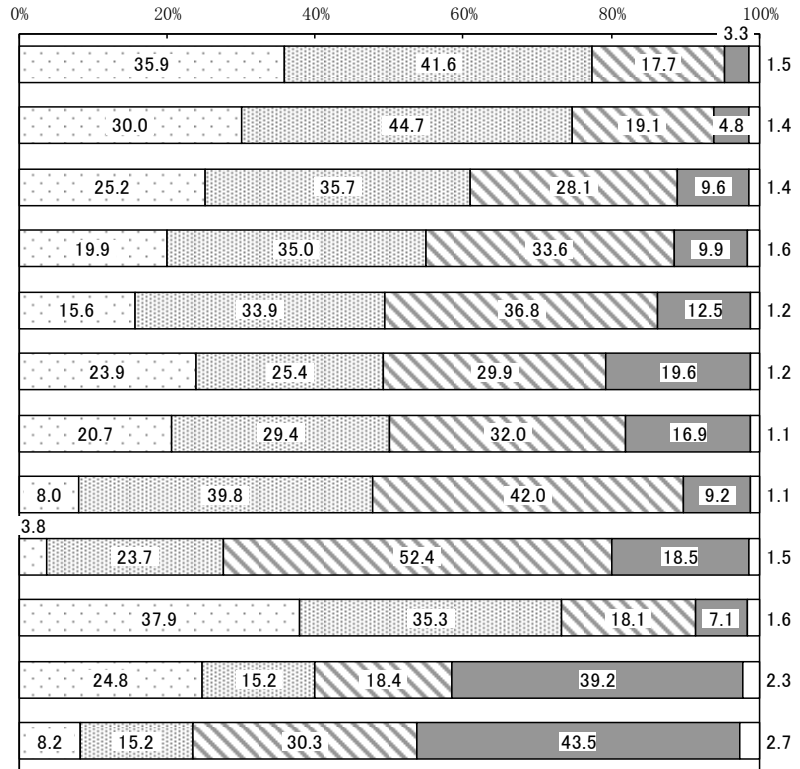


□ とても心配 □ まあ心配 □ あまり心配ない □ ぜんぜん心配ない □ 無回答

【平成28年度調査】

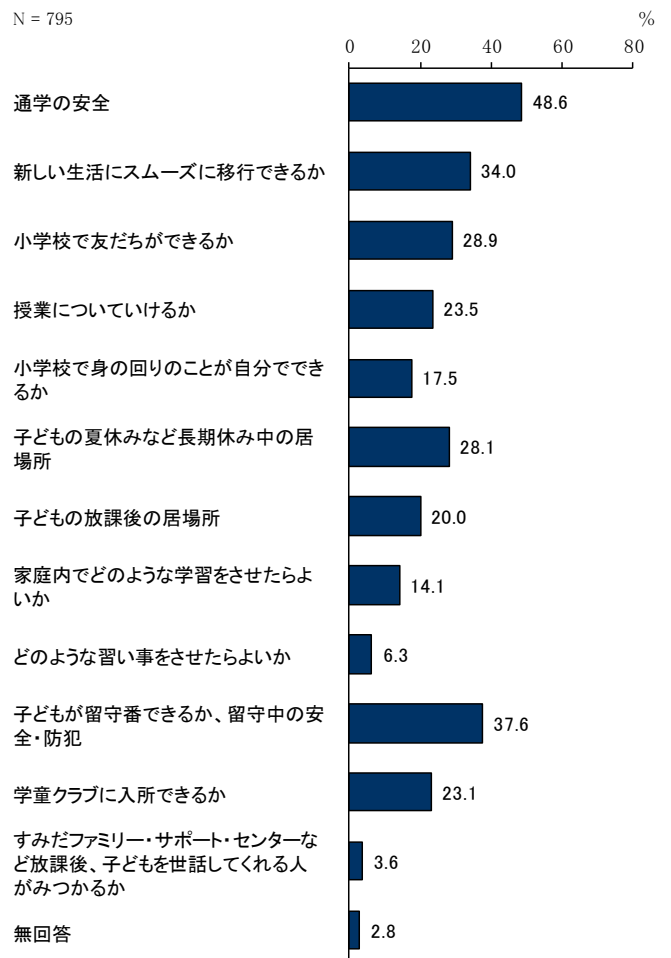
N = 729

- ① 通学の安全
- ② 新しい生活にスムーズに移行できるか
- ③ 小学校で友だちができるか
- ④ 授業についていけるか
- ⑤ 小学校で身の回りのことが自分でできるか
- ⑥ 子どもの夏休みなど長期休み中の居場所
- ⑦ 子どもの放課後の居場所
- ⑧ 家庭内でどのような学習をさせたらよいか
- ⑨ どのような習い事をさせたらよいか
- ⑩ 子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯
- ⑪ 学童クラブに入所できるか
- ⑫ すみだファミリー・サポート・センターなど放課後、子どもを世話してくれる人がみつかるか



問 15 問 14 の①～⑫の中で、特に心配と思う番号を3つご記入ください。

「通学の安全」の割合が48.6%と最も高く、次いで「子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯」の割合が37.6%、「新しい生活にスムーズに移行できるか」の割合が34.0%となっています。

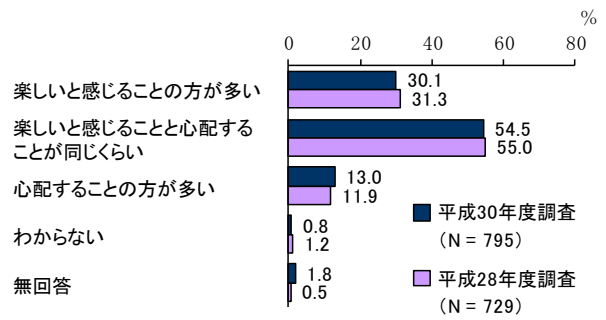




問 16 子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「楽しいと感じることの方が多い」の割合が 30.1%、「心配することの方が多い」の割合が 13.0%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

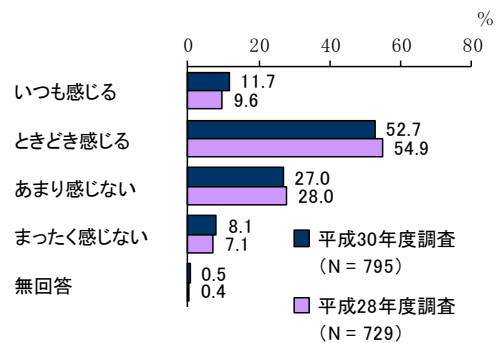


問 17 子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありますか。(①と②のそれぞれについて、1～4の1つに○)

①子育てに自信が持てないと感じることがある

「いつも感じる」と「ときどき感じる」をあわせた“感じる”の割合が 64.4%、「あまり感じない」と「まったく感じない」をあわせた“感じない”の割合が 35.1%となっています。

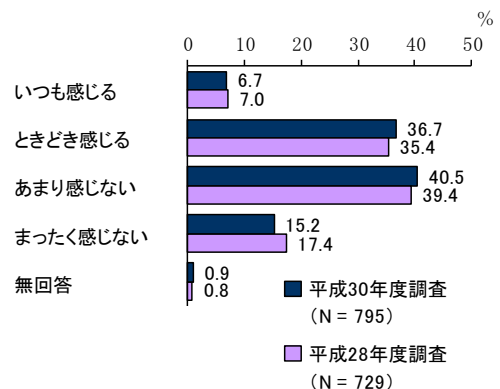
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②子育てに不安や孤独を感じることがある

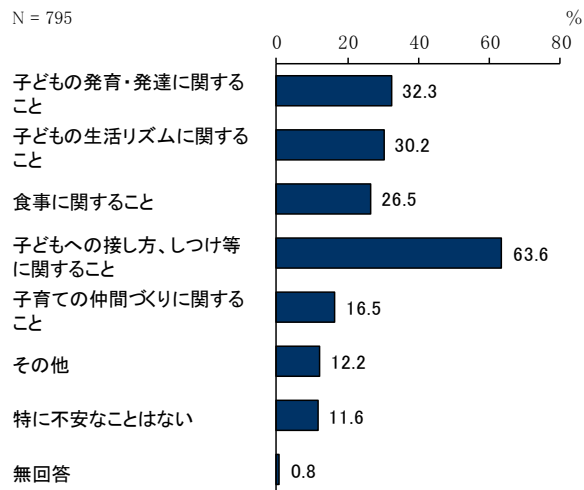
“感じる”の割合が 43.4%、“感じない”の割合が 55.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 18 日ごろ感じる不安なことについて、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「子どもへの接し方、しつけ等に関する  
こと」の割合が 63.6%と最も高く、次いで  
「子どもの発育・発達に関すること」の割  
合が 32.3%、「子どもの生活リズムに関す  
ること」の割合が 30.2%となっています。

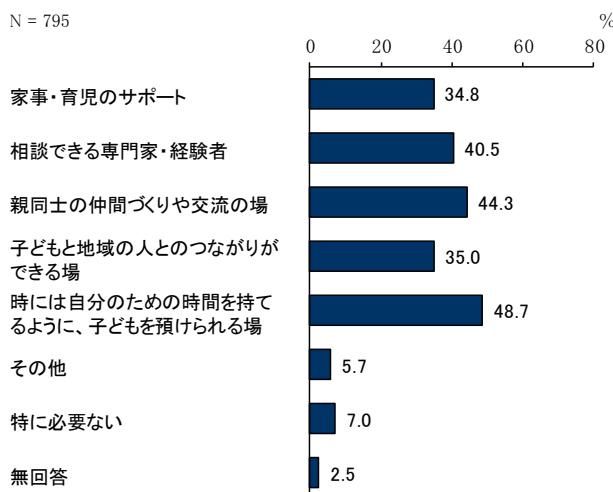


※主なその他意見

- ・進学について (学習面等) (24 件)
- ・子どもの交友関係 (13 件)
- ・治安の悪化 (11 件)
- ・子どものアレルギー、ADHD、障害 (10 件)

問 19 不安感や孤立感を和らげるためにどんなことが必要ですか。(あてはまるもの3つに○)

「時には自分のための時間を持てるよ  
うに、子どもを預けられる場」の割合が  
48.7%と最も高く、次いで「親同士の仲間  
づくりや交流の場」の割合が 44.3%、「相  
談できる専門家・経験者」の割合が 40.5%  
となっています。

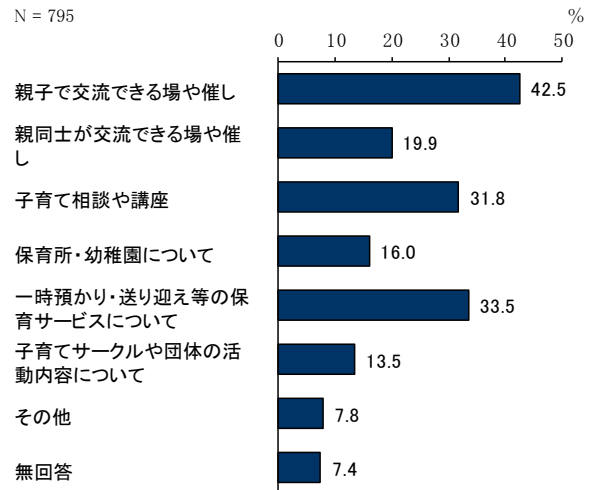


※主なその他意見

- ・家族のコミュニケーション (5 件)
- ・男性の意識改革 (4 件)
- ・会社側のサポート体制 (4 件)
- ・24 時間対応の相談や話を聞いてくれるような場・人 (4 件)

問 20 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「親子で交流できる場や催し」の割合が42.5%と最も高く、次いで「一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて」の割合が33.5%、「子育て相談や講座」の割合が31.8%となっています。



※主なその他意見

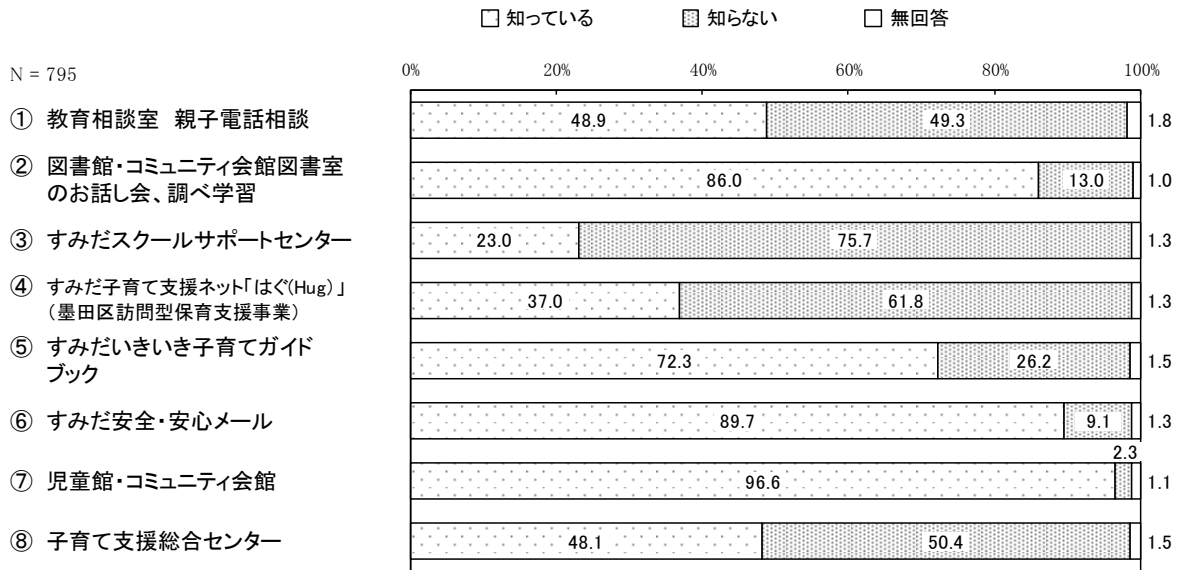
- ・ 病児病後児・一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて (7件)
- ・ 学童に関する情報 (6件)
- ・ 学校、PTAの情報 (5件)
- ・ 雨天時、児童館(土、日、祝)が休みの時の遊び場 (3件)

問 21 墨田区で行っている次のサービス等について、(1)認知度、(2)利用状況、利用したことがある方は、(3)の満足度にお答えください。

(1) 認知度

②図書館・コミュニティ会館図書室のお話し会、調べ学習、⑥すみだ安全・安心メール、⑦児童館・コミュニティ会館で「知っている」の割合が高く、特に⑦児童館・コミュニティ会館で9割台半ばとなっています。

また、③すみだスクールサポートセンターで「知らない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。



「知っている」と回答した人

平成 28 年度調査と比較すると、④すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)で「知っている」の認知度が高くなっている一方、①教育相談室 親子電話相談、⑧子育て支援総合センターで認知度が低くなっています。

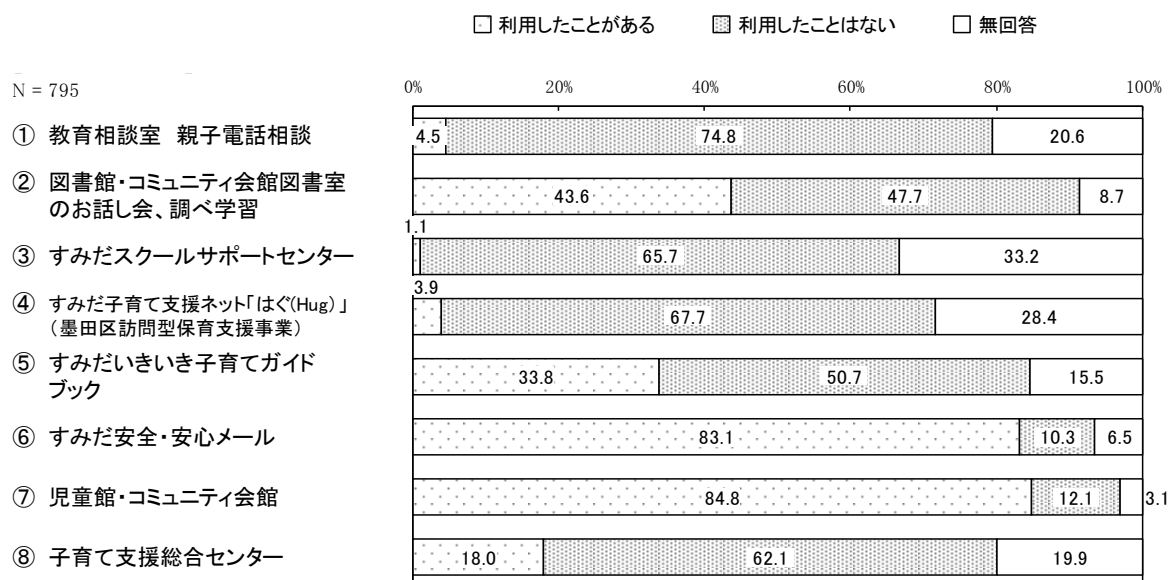
単位：%

	①教育相談室 親子電話相談	②図書館・コミュニティ会館 図書室のお話し会、調べ学習	③すみだスクールサポートセンター	④すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	⑤すみだいきいき子育てガイドブック	⑥すみだ安全・安心メール	⑦児童館・コミュニティ会館	⑧子育て支援総合センター
平成 30 年度調査	48.9	86.0	23.0	37.0	72.3	89.7	96.6	48.1
平成 28 年度調査	57.9	84.5	26.6	25.8	77.0	88.6	97.5	65.6

## (2) 利用状況

⑥すみだ安全・安心メール、⑦児童館・コミュニティ会館で「利用したことがある」の割合が高く、約8割となっています。

また、①教育相談室 親子電話相談で「利用したことはない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。



### 「利用したことがある」と回答した人

平成 28 年度調査と比較すると、⑤すみだいきいき子育てガイドブック、⑧子育て支援総合センターで利用した割合が低くなっています。

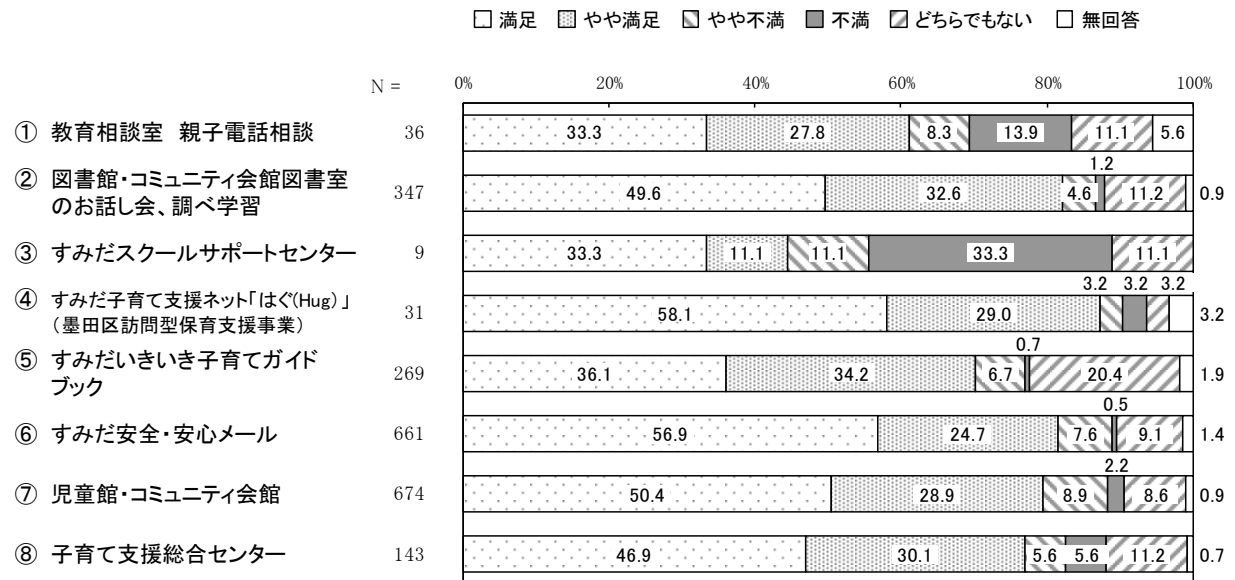
単位：%

	① 教育相談室 親子電話相談	② 図書館・コミュニティ会館 図書室のお話し会、調べ学習	③ すみだスクールサポートセンター	④ すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	⑤ すみだいきいき子育てガイドブック	⑥ すみだ安全・安心メール	⑦ 児童館・コミュニティ会館	⑧ 子育て支援総合センター
平成 30 年度調査	4.5	43.6	1.1	3.9	33.8	83.1	84.8	18.0
平成 28 年度調査	4.8	43.5	1.5	2.7	47.3	81.6	86.6	26.3

### (3) 満足度

②図書館・コミュニティ会館図書室のお話し会、調べ学習、④すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)、⑥すみだ安全・安心メールで「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、特に④すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)で約9割となっています。

また、①教育相談室 親子電話相談で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約2割となっています。



#### “満足”と回答した人

平成 28 年度調査と比較すると、③すみだスクールサポートセンター。⑤すみだいきいき子育てガイドブックで満足度が低くなっているものの、その他の項目では満足度が高くなっています。

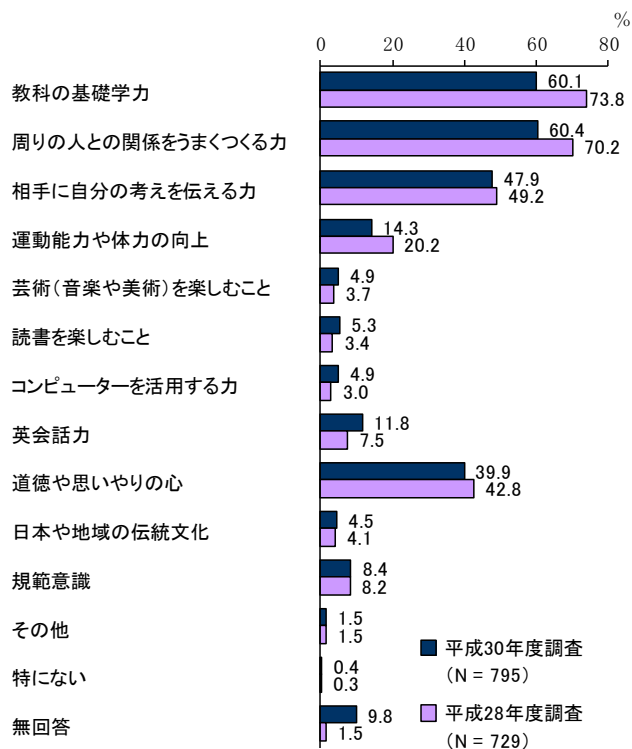
単位：%

	①教育相談室 親子電話相談	②図書館・コミュニティ会館 図書室のお話し会、調べ学習	③すみだスクールサポートセンター	④すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	⑤すみだいきいき子育てガイドブック	⑥すみだ安全・安心メール	⑦児童館・コミュニティ会館	⑧子育て支援総合センター
平成 30 年度調査	61.1	82.2	44.4	87.1	70.3	81.6	79.3	77.0
平成 28 年度調査	54.3	75.0	54.6	70.0	74.4	78.4	71.0	74.0

問 22 学校教育の場で身につけてほしいことは何ですか。(あてはまるもの3つに○)

「周りの人との関係をうまくつくる力」の割合が60.4%と最も高く、次いで「教科の基礎学力」の割合が60.1%、「相手に自分の考えを伝える力」の割合が47.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「教科の基礎学力」「周りの人との関係をうまくつくる力」「運動能力や体力の向上」の割合が減少しています。



問 23 小学生のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。  
(①～⑱のそれぞれについて、1～4の1つに○)

①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している、②子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されているで「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、5割を超えています。

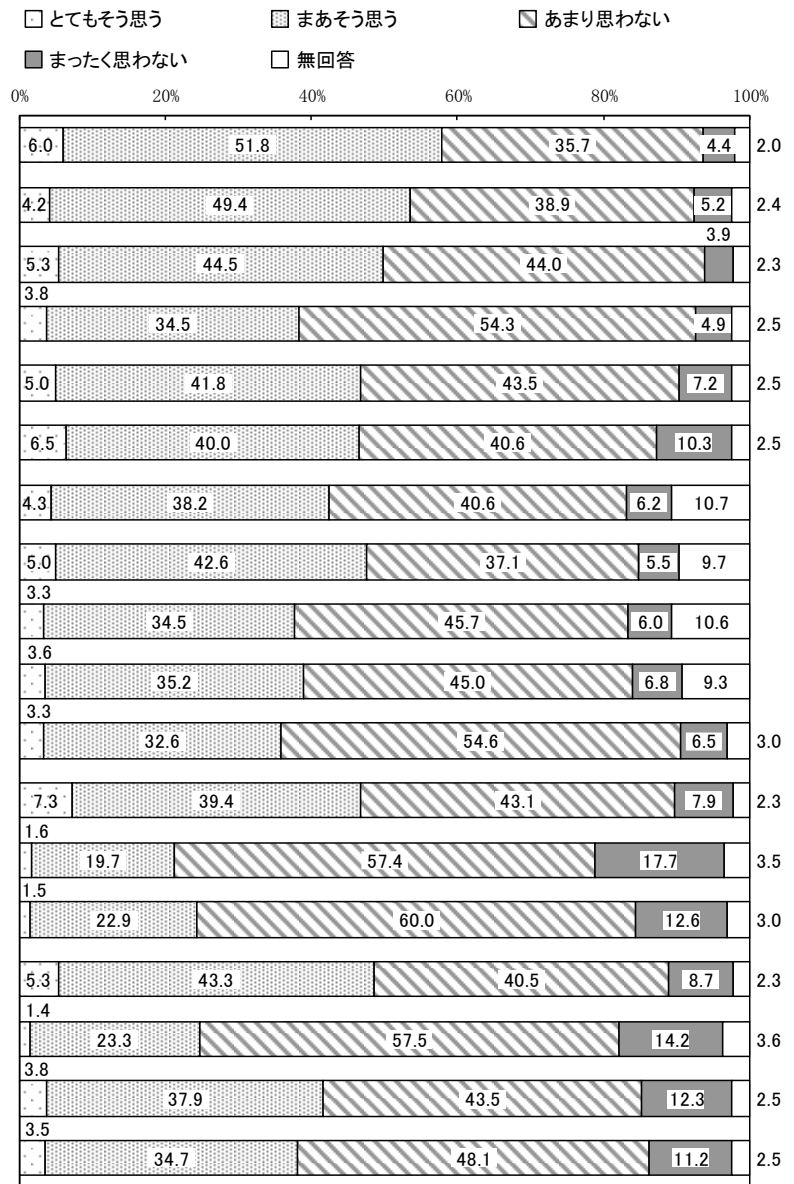
また、⑬企業等の子育て力が育成されてきている、⑭個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている、⑯ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくりが推進されているで「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、7割を超えています。

平成28年度調査と比較すると、“そう思う”の割合について、①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している、②子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている、⑧障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている、⑮子どもの安全・安心を守るための環境が整備されているについては増加していますが、その他の項目については減少しています。

【平成30年度調査】

N = 795

- ① 子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している
- ② 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている
- ③ 子どもの心とからだの健康づくりが充実している
- ④ 親と子の健康づくりが充実している
- ⑤ 子育て支援サービスが充実している
- ⑥ 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育事業が充実している
- ⑦ ひとり親家庭等への支援が整っている
- ⑧ 障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている
- ⑨ 保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑩ 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑪ 親同士のつながりと子育て力が育成されてきている
- ⑫ 子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある
- ⑬ 企業等の子育て力が育成されてきている
- ⑭ 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている
- ⑮ 子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている
- ⑯ ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくりが推進されている
- ⑰ 子育てにやさしいまちづくりが推進されている
- ⑱ 子育て家庭の視点に立った情報が発信されている

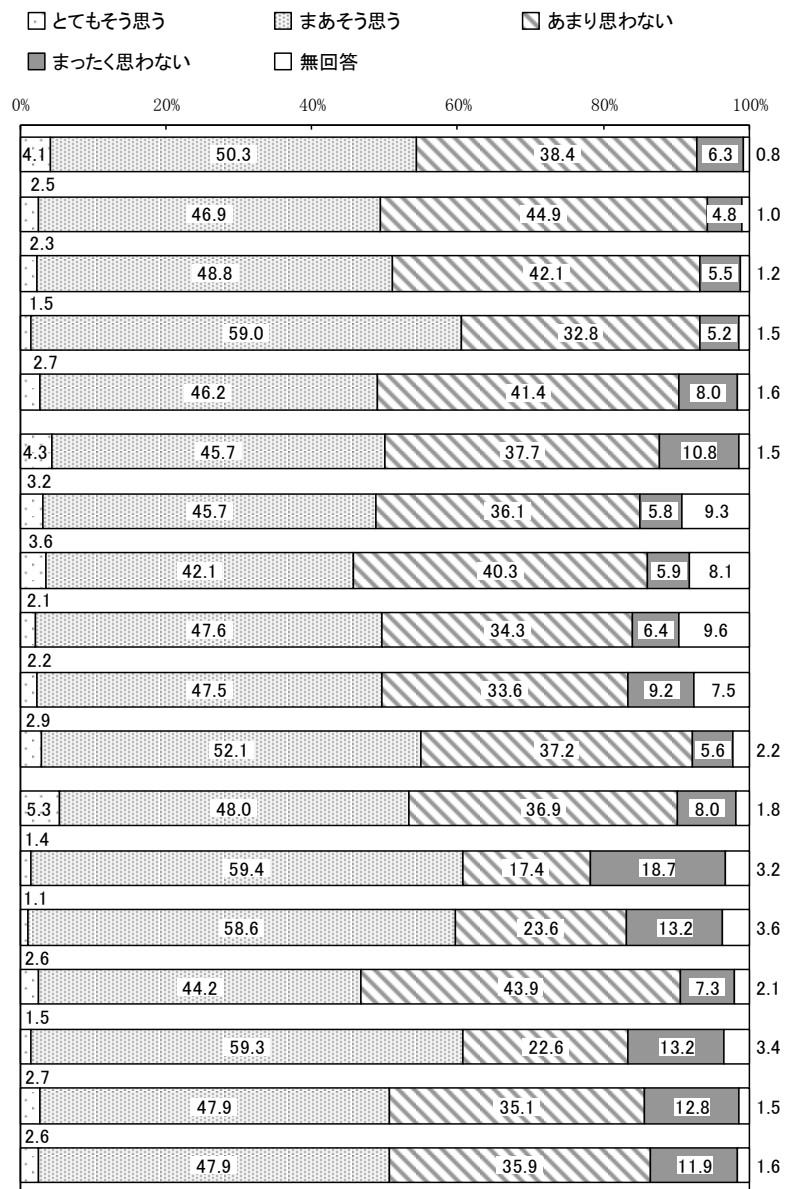




【平成28年度調査】

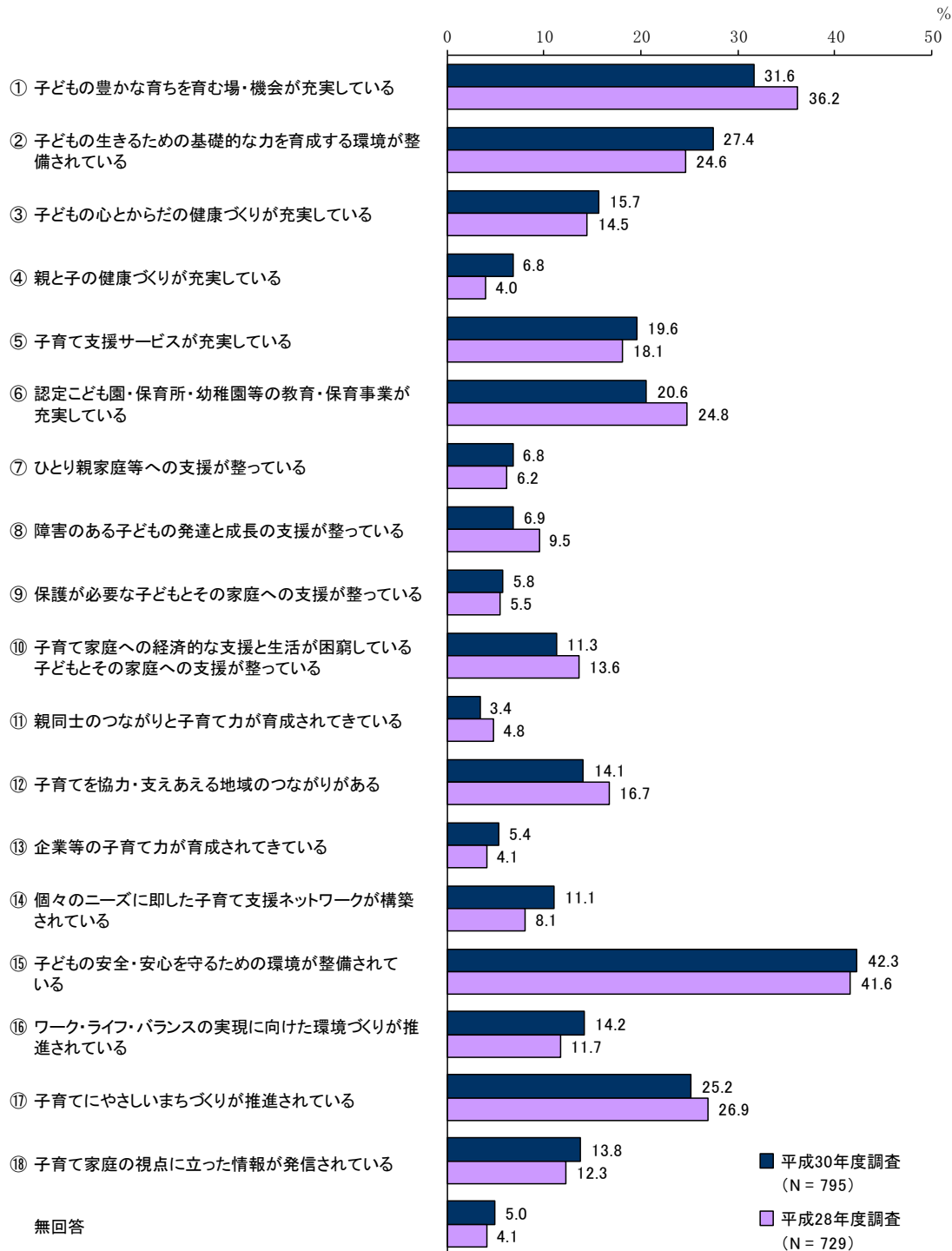
N = 729

- ① 子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している
- ② 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている
- ③ 子どもの心とからだの健康づくりが充実している
- ④ 親と子の健康づくりが充実している
- ⑤ 子育て支援サービスが充実している
- ⑥ 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育事業が充実している
- ⑦ ひとり親家庭等への支援が整っている
- ⑧ 障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている
- ⑨ 保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑩ 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている
- ⑪ 親同士のつながりと子育て力が育成されてきている
- ⑫ 子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある
- ⑬ 企業等の子育て力が育成されてきている
- ⑭ 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている
- ⑮ 子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている
- ⑯ ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくりが推進されている
- ⑰ 子育てにやさしいまちづくりが推進されている
- ⑱ 子育て家庭の視点に立った情報が発信されている



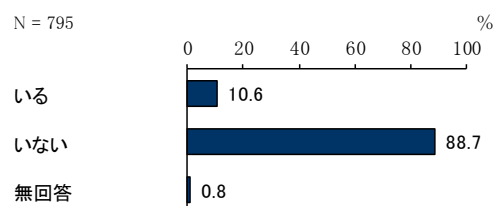
問 24 問 23 の①～⑩の中で、墨田区がめざす環境として重要だと思う番号を3つご記入ください。

「⑮子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が42.3%と最も高く、次いで「①子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が31.6%、「②子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている」の割合が27.4%となっています。  
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 25 ご家族の中に、高齢・障害・病気などで、介護が必要な方はいらっしゃいますか。  
(1つに○)

「いる」の割合が 10.6%、「いない」の割合が 88.7%となっています。

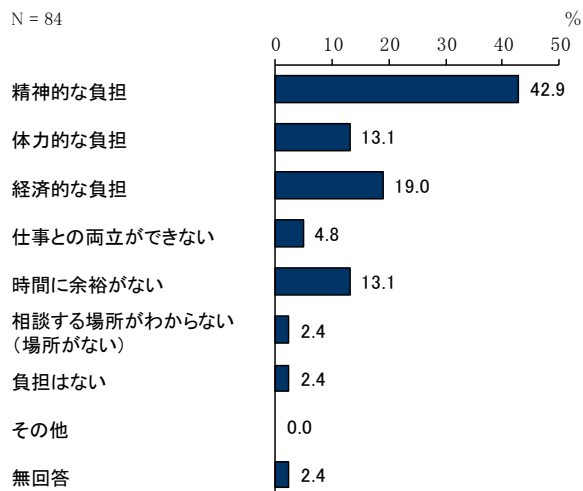


問 25 で「いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 26 子育てと高齢・障害・病気などに対する介護を、同時に進行していることによる負担は何ですか。(あてはまるものから、順に3つ)

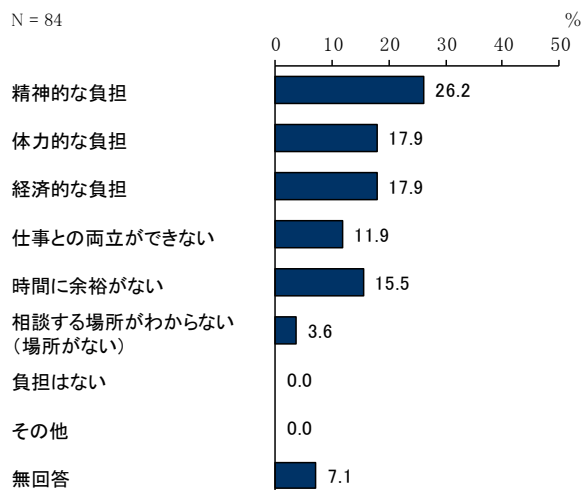
### 第1位

「精神的な負担」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「経済的な負担」の割合が 19.0%、「体力的な負担」、「時間に余裕がない」の割合が 13.1%となっています。



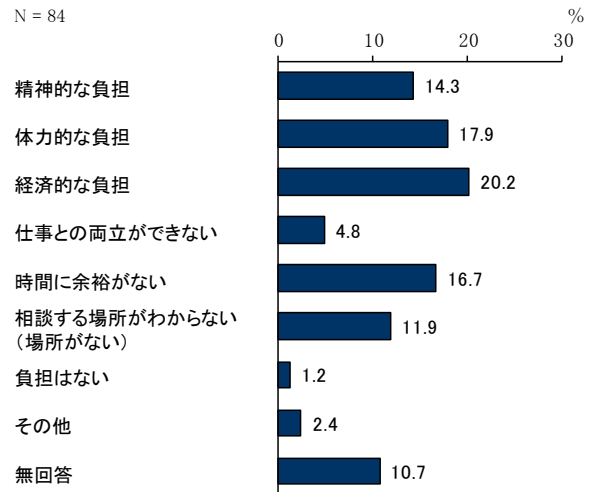
### 第2位

「精神的な負担」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「体力的な負担」、「経済的な負担」の割合が 17.9%となっています。



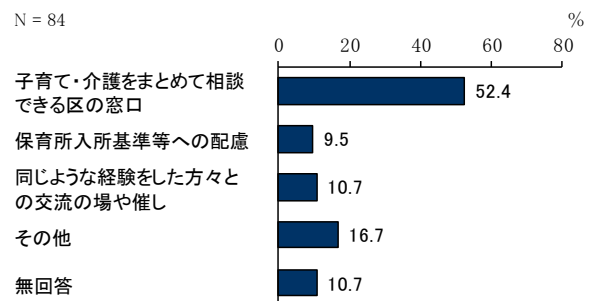
### 第3位

「経済的な負担」の割合が20.2%と最も高く、次いで「体力的な負担」の割合が17.9%、「時間に余裕がない」の割合が16.7%となっています。



### 問27 区に配慮してほしいことは何ですか。(1つに○)

「子育て・介護をまとめて相談できる区の窓口」の割合が52.4%と最も高く、次いで「同じような経験をした方々との交流の場や催し」の割合が10.7%、「保育所入所基準等への配慮」の割合が9.5%となっています。

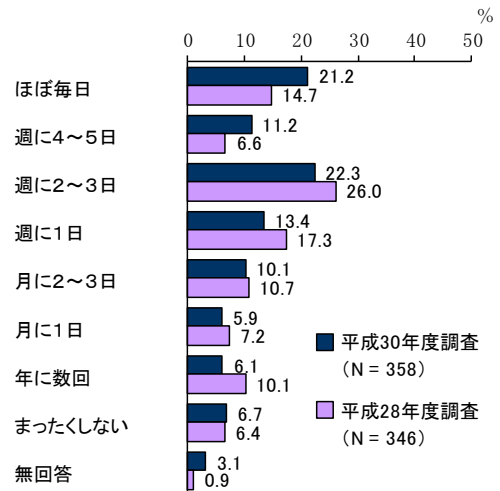


小学4年生以上の方、ご本人がお答えください。

**問 28 そうじ・洗たく・食事のしたく・買物など、家の用事をどのくらい手伝っていますか。(1つに○)**

「週に2～3日」の割合が22.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が21.2%、「週に1日」の割合が13.4%となっています。

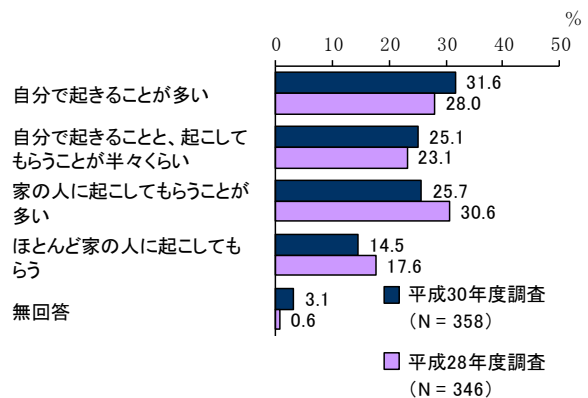
平成28年度調査と比較すると、「ほぼ毎日」の割合が増加しています。



**問 29 朝は自分で起きられますか。(1つに○)**

「自分で起きることが多い」の割合が31.6%と最も高く、次いで「家の人に起こしてもらおうことが多い」の割合が25.7%、「自分で起きることと、起こしてもらおうことが半々くらい」の割合が25.1%となっています。

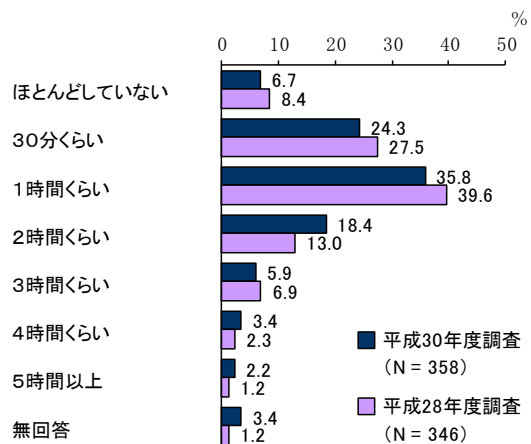
平成28年度調査と比較すると、「大きな変化はみられません」。



**問 30 ふだん、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。(1つに○)**

「1時間くらい」の割合が35.8%と最も高く、次いで「30分くらい」の割合が24.3%、「2時間くらい」の割合が18.4%となっています。

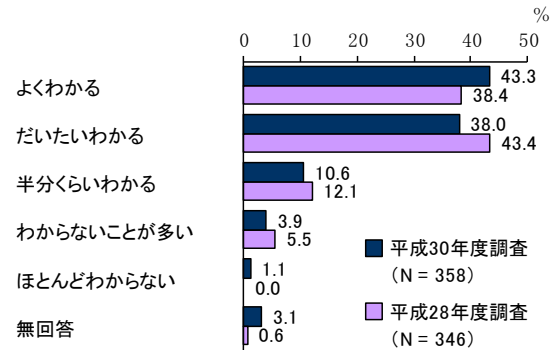
平成28年度調査と比較すると、「2時間くらい」の割合が増加しています。



問 31 学校の授業は、わかりますか。(1つに○)

「よくわかる」の割合が43.3%と最も高く、次いで「だいたいわかる」の割合が38.0%となっています。

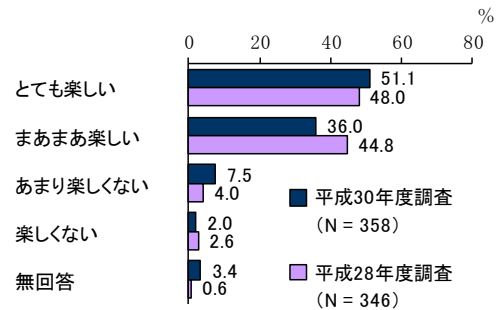
平成28年度調査と比較すると、「よくわかる」の割合が増加しています。



問 32 学校は楽しいですか。(1つに○)

「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が87.1%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が9.5%となっています。

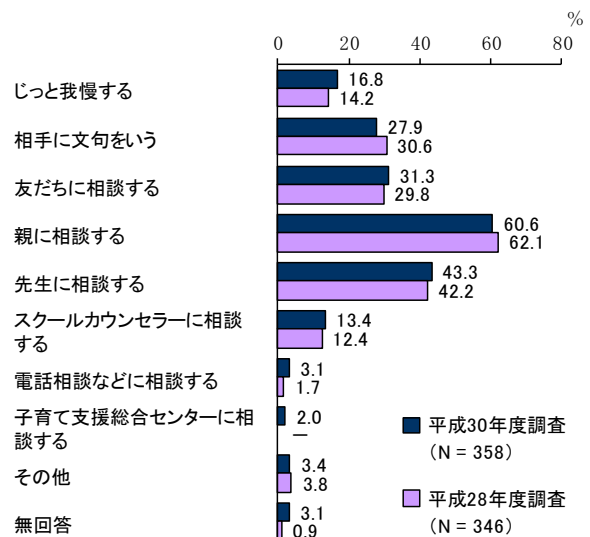
平成28年度調査と比較すると、「まあまあ楽しい」の割合が減少しています。



問 33 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。(あてはまるものすべてに○)

「親に相談する」の割合が60.6%と最も高く、次いで「先生に相談する」の割合が43.3%、「友だちに相談する」の割合が31.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

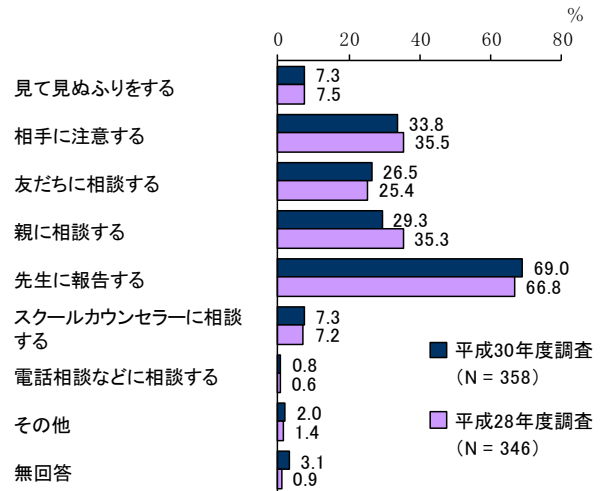


※平成28年度調査には、「子育て支援総合センターに相談する」の選択肢はありません。

問 34 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまるものすべてに○)

「先生に報告する」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「相手に注意する」の割合が 33.8%、「親に相談する」の割合が 29.3%となっています。

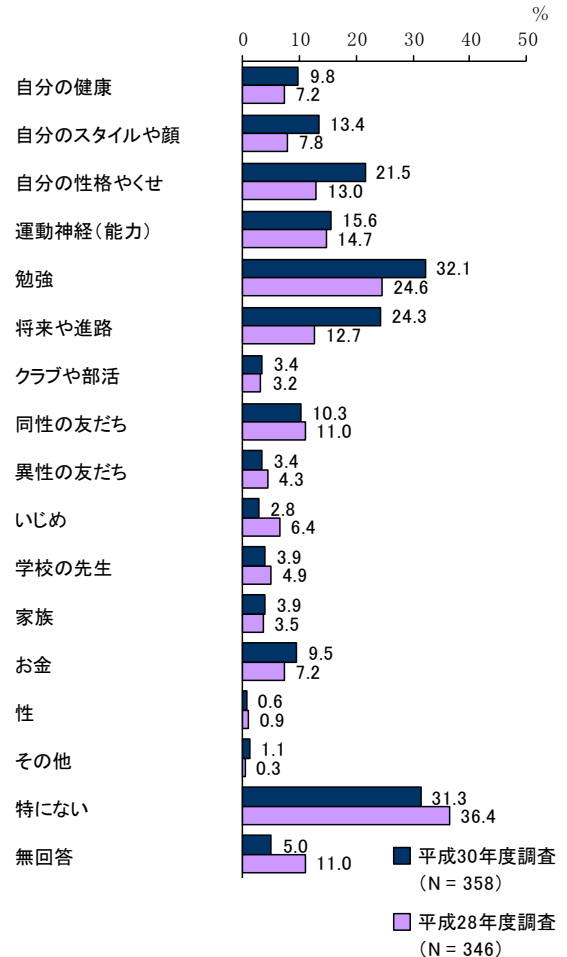
平成 28 年度調査と比較すると、「親に相談する」の割合が減少しています。



問 35 なやみや心配なことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「勉強」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 31.3%、「将来や進路」の割合が 24.3%となっています。

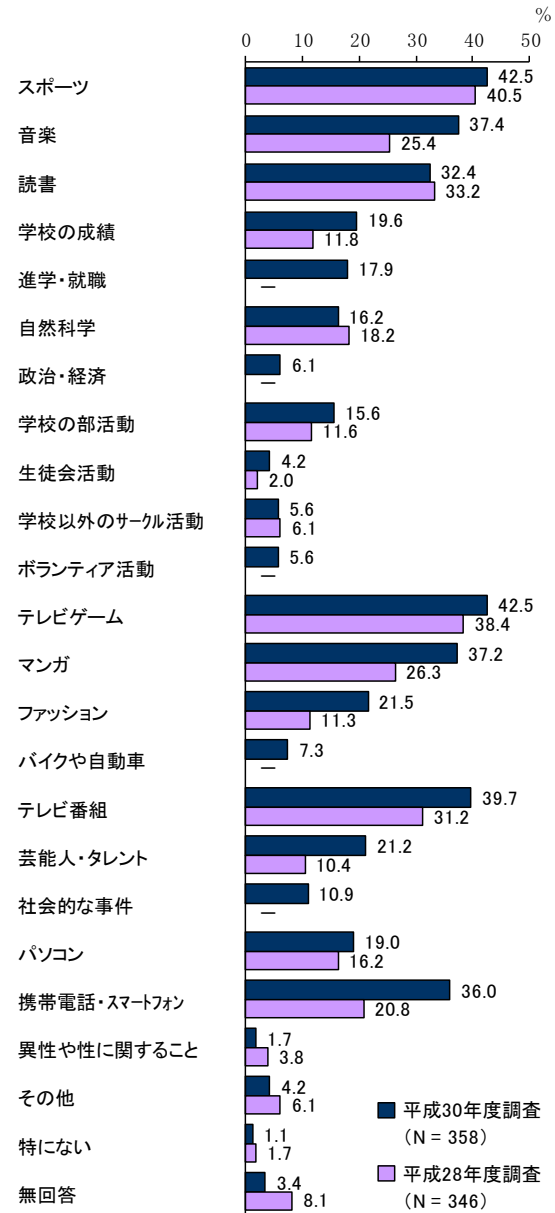
平成 28 年度調査と比較すると、「自分のスタイルや顔」「自分の性格やくせ」「勉強」「将来や進路」の割合が増加し、「特にない」の割合が減少しています。



問 36 どのようなことに興味がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「スポーツ」、「テレビゲーム」の割合が42.5%と最も高く、次いで「テレビ番組」の割合が39.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「音楽」「学校の成績」「進学・就職」「政治・経済」「マンガ」「ファッション」「テレビ番組」「芸能人・タレント」「携帯電話・スマートフォン」の割合が増加しています。



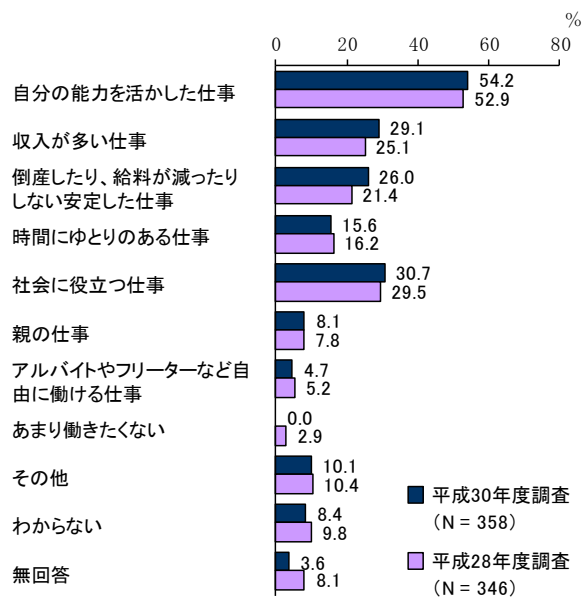
※平成28年度調査には、「進学・就職」「政治・経済」「ボランティア活動」「バイクや自動車」「社会的な事件」の選択肢はありません。



問 37 将来、どんな仕事につきたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の能力を活かした仕事」の割合が54.2%と最も高く、次いで「社会に役立つ仕事」の割合が30.7%、「収入が多い仕事」の割合が29.1%となっています。

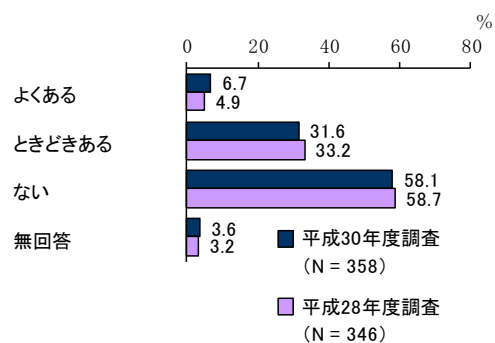
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 38 この1年間に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(1つに○)

「ない」の割合が58.1%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が31.6%、「よくある」の割合が6.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 38 で「よくある」「ときどきある」に○をつけた方にうかがいます。

問 39 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

「友だちとうまくいかないとき」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「なんとなく」の割合が 31.4%、「朝起きられなかったとき」の割合が 26.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「テストがあるとき」「朝起きられなかったとき」の割合が増加し、「いじめを受けたとき」の割合が減少しています。

